

くまむら

議会だより

2015.1.26

77号



1月5日に行われた球磨村消防団出初式での放水競技

目次

12月の定例会	2~3
一般質問	4~9
新年の行事	10

球磨村世帯数 1,565世帯

人口 4,102人 男：1,944人 女：2,158人

(平成27年1月1日現在)

一勝地温泉かわせみへの貸付けを承認 経営改善資金として1千万円

12月 定例会



再生が急がれる一勝地温泉かわせみ

12議案を上程

初日の15日には、松野議長の開会宣言後、犬童数元氏の議員辞職、また辞職に伴い空席となっていた委員長、副委員長互選の結果、9月定例会以降の諸般の事項、例月現金出納検査の結果、人吉球磨広

12月定例会は、12月15日から18日までの4日間の日程で開催され、一般会計補正予算の専決処分事項承認1件、条例関係3件、協定締結、平成26年度一般会計及び特別会計補正予算4件を審議、いずれも原案のとおり可決しました。

人事案件は、委員の任期満了に伴うもので、3件を上程、固定資産評価審査委員会委員に大坂間茂さん、横井哲夫さん、教育委員会委員に遠原純二さんの選任に同意しました。

また、陳情関係では、本村の3保育園保護者会から提出された安心して子どもを産み育てる整備を求めた「要望書」を採択し、熊本県ろう者福祉協会から提出された「手話言語法制定を求める意見書」を可決しました。

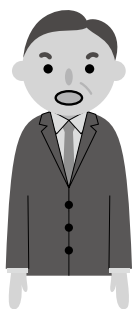
一般質問では6人が登壇し、施策や行政課題など執行部の考えをいただきました。

域行政組合議会、下球磨消防組合議会の報告がなされました。

議案は、条例関係が、球磨村第3セクター（一勝地温泉かわせみ）経営改善資金貸付条例の制定、職員給与条例の一部改正、国民健康保険条例の一部改正、予算関係が、衆議院議員選挙に伴う一般会計補正予算の専決処分事項、一般会計及び3特別会計の補正予算で、この他人吉球磨定住自立圏形成協定の締結を上程しました。

また、今定例会では、人事案件として、固定資産評価委員会委員と教育委員会委員の選任同意を上程しました。

一般質問



一般質問には、田代利一議員、嶽本孝司議員、多武義治議員、高澤康成議員、舟戸治生議員、小川俊治議員が登壇、所得向上対策やふるさと納税制度、一勝地温泉かわせみの運営と改善策、再生可能エネルギーの取り組み、山林の固定資産税の軽減策、安全で快適な暮らしの環境づくり、やすらぎとおもいやりのある地域社会づくりなど多岐にわたって執行部の考えをいただきました。（詳細は4頁～10頁に掲載）

条例関係

かわせみに改善資金

① 球磨村第3セクター経営改善資金貸付条例の制定

一勝地温泉かわせみに対し、経営改善資金1,000万円を上限として貸付けるものです。

平均改定率は0.55%

② 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

国、県の人事院勧告に準じたもので、平均改定率は0.55%。平成26年4月からの適用となります。

③ 国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

国の法改正に伴うもので、出産育児一時金の基本額が39万円から40万4千円に引き上げられ、産科医療保障制度掛金の引き下げにより「3万円の加算」が「3万円を上限として加算」となり、平成27年1月から適用されますが、加算後の支給総額42万円は維持されます。

電気自動車の購入等

Ⅱ58, 491千円を追加Ⅱ

一般会計の補正予算

①専決処分事項報告承認（平成26年度一般会計補正予算）

Ⅱ12月14日執行の衆議院議員選挙に伴うもので、5,500千円を追加しました。

②平成26年度一般会計補正予算

算

Ⅱ補正の主なものは、一勝地温泉かわせみへの貸付金、役場庁舎裏山の急傾斜地崩壊対策測量・設計委託料、電気自動車購入費、地方バス路線維持費補助金、小型合併浄化槽設置補助金、青年就農給付金等58,491千円を追加、総額37億12,629千円となりました。

③国民健康保険特別会計補正予算

Ⅱ医療費増加により給付費等の追加によるもので、13,000千円を追加、総額6億11,440千円になりました。

④介護保険特別会計補正予算
Ⅱ介護保険制度改正の対応と

予算の組み替えによるもので、5,313千円を追加、総額6億88,891千円になりました。

人事関係

①固定資産評価審査委員会委員の選任同意

Ⅱ委員の任期満了に伴うもので、大坂間茂さん（75歳・一勝地柳地区）の再任に同意しました。

②固定資産評価審査委員会委員の選任同意

Ⅱ委員の任期満了に伴うもので、横井哲夫さん（71歳・神瀬横井地区）の再任に同意しました。

③教育委員会委員の選任同意
Ⅱ委員の任期満了に伴うもので、遠原純二さん（45歳・一勝地遠原区）の再任に同意しました。

定住自立圏構想とは。

我が国は、今後、総人口の減少及び少子化、高齢化の進行が見込まれる中、特に地方圏において、大幅な人口減少と急速な少子化・高齢化が見込まれています。このような状況を踏まえ、地方圏において、安心して暮らせる地域を各地に形成し、地方圏への人の流れを創出することが求められています。

また、地域主権の確立のための制度的見直しに伴い、市町村の役割が増すことになります。さらに、地域から人材、資金が流失する中央集権型の社会構造を、地域主権型社会に転換していく必要があります。

このような問題意識の下で、「中心市」の都市機能と「周辺町村」の農林水産業、文化などの魅力を活用して、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する政策です。

締結関係

①人吉球磨定住自立圏形成協定の締結

Ⅱ国の同構想推進要綱に基づくもので、人吉市を中心市とする定住自立圏を形成するため、人吉市と連携し、圏域全体の地域振興、住民福祉の向上を図るため締結したものです。

締結により、包括的財産措置が平成26年度から拡充され、人吉市に8,500万円程度、本村には1,500万円程度が交付される見込みです。

要望・陳情関係

①要望書

Ⅱ渡、こがね、一勝地の3保育園保護者会が安心して子どもを産み育てる整備を求めました。全会一致で採択しました。

②手話言語法制定について国への意見書提出を願う陳情書

Ⅱ熊本県ろう者福祉協議会が、法制定のため国へ意見書の提出を求めたものです。

採択後は、追加日程で上程し、本意見書を内閣総理大臣をはじめ関係省庁大臣に提出することとしました。



庁舎裏山の急傾斜地

村駅伝大会の開催時期の見直しを

〔答〕 体育協会で協議する

田代 利一 議員

1. ふるさと納税制度について
2. 所得向上に向けた取り組み
3. 村営住宅建設について
4. 体育・文化について

田代議員

ふるさと納税をすれば、その自治体からの特産品やお礼の品がもらえることが、話題になっている。これを上手に活用し、本村の税収や知名度のアップにつなげられないかと思っているが。

柳詰村長

本村の応援団組織カワセミ会が、東京など4地域にある。総会の時に、チラシなどの配布を行いふるさと納税制度の紹介をしている。そのかいがあり、数名の会員から寄付の申し出があっている。今後、村ホームページから、直接申し込みができるようにしていきたい。また、寄付額に応じ特産品などを贈り、感謝の意を表したいと思っている。

田代議員

次に、所得向上の取り組みについて、村長は農林業を再生し稼

げる農業を目指す6次産業化に取り組むと言われている。これまで、どのような成果がでているのか。

柳詰村長

今年の振興作物として、甘長トウガラシやミシマサイコなど

7種類の作物を支援している。特に、ミシマサイコは安定した収入が見込まれることから、村独自の推進作物としている。今年の状況は、特に、甘長トウガラシの作付けが増えたことにより、生産量も増加している。販売額は前年度に比べ3倍の伸びだ。高齢者の方でも、収入につながり、耕作放棄地の解消にもなるので、今後大いに取り組む。

田代議員

次に、村営住宅が建設され、多くの人が住まわれていることについて、人口減少が進む中、今後の村営住宅の考えを。

柳詰村長

定住促進のため、住宅建設を実施している。今後も、財政の状況を見ながら実施したい。次の建設場所として、一勝地の球磨中グラウンド横や神瀬地区を考えている。

田代議員

村営住宅への、村外、村

内別の入居者数は。

部総務企画課長

村外からの入居者が26戸の79人で、村内が37戸142人となっている。

田代議員

球磨中グラウンド横の建設予定地において、まだ用地交渉が終わっていない場所があるが。

部総務企画課長

一部、用地単価の折り合いがつかず、購入できないところがある。ぜひ、理解してもらい承諾いただければと考えている。

田代議員

次に、11月に村内一周駅伝大会が行われた。以前、1月に行われていた時は応援する人も多く、選手も元気が出たと思う。しかし、現在は応援も少なく寂しく思っている。開催時期の見直しはできないか。

柳詰村長

1月から11月に変更し5年になる。変更理由として、12月の市町村対抗駅伝の選手選考や、1月



村営住宅には現在221人が入居している

の開催では、出初式などの新年行事で各分会への負担が多いとの意見から11月になった。

中根教育長

来年からの実施については、再度体育協会で協議する。

田代議員

村内の郷土芸能の伝承が、難しくなっている団体もあるが。

柳詰村長

各団体との協議を続け、保存、伝承、さらに休止団体の復活に努力していきたい。

かわせみの閉館の考えは

【答】考えていない。精一杯頑張る

嶽本 孝司 議員

1. 一勝地温泉かわせみの労働基準法違反について
2. 道路網の安全性について
3. 環境の安全性について
4. 県道人吉水俣線の進捗状況
5. メガソーラー事業の進捗状況

嶽本議員

一勝地温泉かわせみの労働基準法及び労働安全衛生法違反に対する所見を伺う。

柳詰村長

経営内部の労働管理に対する現状把握の認識の甘さ、経営に対する緊張感不足があったと深く反省している。

嶽本議員

時間外での労働法違反で賃金未払い分1,360万円の金額の大きさをどう分析されているのか。

宮本産業振興課長

平成24年8月から平成26年6月までの2ヶ年分であり、原因は、現場における労務管理、勤務時間管理ができていなかった。

嶽本議員

労務管理ができてなかったで済まされる問題ではないと思う。監査委員からの指摘はなかったか。

宮本産業振興課長

未払い賃金の情報もつかめておらず、金額も把握できていなかったもので、監査委員にも申し上げていない。

嶽本議員

労務管理能力、経営管理がないとしかいえない。閉館してはどうか。それとも人件費のかかる部門を一時閉鎖するか、経営を一新する考えはないか。

柳詰村長

閉館は考えていない。改善計画で示したとおり、木質バイオマスと太陽光発電で経営を安定し、優良施設になるよう精一杯頑張る。

嶽本議員

赤字解消に向け、村内各団体と行政が三位一体で進める決意はないか。

柳詰村長

取締役の外部人事登用も無償でできないか考えている。各団体からのアドバイスもいただきながら、議会にも相談していきたい。



宿泊にも利用されているかわせみ別館

嶽本議員

次に、村道相良橋城山線、峯区の村営住宅前は安全な環境、通学路であるか。

柳詰村長

通行に支障をきたすため緊急性を要する場合は、立木所有者と協議の上対応する。

嶽本議員

次に、国道219号線一王子バス停から石水ドライブインまでの間、S字カーブで歩道が狭く、

外灯もまばら、改善策はないか。

柳詰村長

付近の300メートルの改良工事が計画されている。用地測量、ボーリング調査を行い、現在落石対策の設計に入っている。今後用地交渉の予定だ。

嶽本議員

次に、人吉水俣線未改良区間について、進捗状況を伺う。

柳詰村長

幅員拡幅や舗装工事、暗渠改良など、村内の通行に支障がある箇所については県より優先的に進んでいる。現在、黒白地区の幅員拡張の実施と友尻地区の道路側溝などの維持工事が予定されている。人吉市大柿地区から球磨村八久保地区の間は、球磨郡の主軸事業要望事項に追加する。

嶽本議員

次に、浄化槽からの排水が決められた排水溝に流れているか伺う。

嶽本議員

次に、浄化槽からの排水が決められた排水溝に流れているか伺う。

大瀬健康衛生課長

排水先についてはチェック項目の重要な部分であり、具体的な排水先のトラブルはないと思う。

嶽本議員

次に、メガソーラーの進捗状況について伺う。

柳詰村長

パネル設置工事を平成27年6月ごろから着手予定。発電開始は平成28年1月が予定されている。

山林の固定資産税の見直しを

〔答〕 来年度から減額する予定だ

多武 義治 議員

1. 再生可能エネルギーへの取り組み

2. 山林の固定資産税の軽減策

多武議員

世界的な森林資源の減少や、化石燃料の消費によって、地球温暖化の問題が深刻になっている。急がれるのは、化石燃料への依存度を下げ、バイオマス、太陽光、水力発電などの再生可能エネルギーへの転換を図ることが重要とされている。本村でも、総合エネルギー計画を策定し、再生可能エネルギーを推進することになったが。

柳詰村長

計画の目的は、本村の発展のために地域資源を生かした再生可能エネルギーを導入し、低炭素かつ自給率の高い村にしていこうことだ。さらに、中山間地という特性を踏まえた、新しいエネルギーマネージメントの構築を目指すことにしている。

多武議員

計画が実施に移れば、村内の経済活動の活性化が期待される

と思っている。今後の具体的な取り組みは。

部総務企画課長

省エネルギーの強化と、再生可能エネルギーの大きく2つに分けて取り組むことにしている。具体的には、公共施設へのLED照明の率先導入や、一勝地温泉かわせみへの太陽光発電と木質バイオマスボイラーの導入、さらに、木質バイオマスのストーブなども計画している。

多武議員

球磨村と株式会社三菱総合研究所との主催による「地域で考える」再生可能エネルギーシンポジウムが11月に石の交流館であった。その中で、北海道下川町の取り組みに感銘し、本村に大いに参考になるのではないかと思った。下川町では、森林をあますことなく活用し、生産から販売までの6次産業化が確立され、持続可能な地域社会をつくっているのが、その理由だ。どのように感じたか。

柳詰村長

町職員の自信に満ちた説明に、再生可能エネルギーの先進地

だということを感じた。特に、林業に関し

木質チップの生産など、さまざまな取り組みで雇用が生まれている。ぜひ、行って勉強したいと思った。

部総務企画課長

町的情勢が、非常に球磨村と似ていることに共感を覚えた。やりようでは非常に効果上がる取り組み内容だ。

多武議員

本村は、主要産業の農林業が低迷し、担い手不足による耕作放棄地の増加や、鳥獣被害の影響を受けている。さらに、県民所得は最下位で、将来は自治体が消滅すると言われている。このような状況で、これ以外に生きる道はないのではないかと感じたが。

柳詰村長

下川町に行き、現地を見て研究をしておきたい。

多武議員

次に、山林の固定資産税の見直しについては、これまで税金



山林の固定資産税は来年から減額の予定

の基礎となる土地評価額が高いので、現実的な額に落とすべきだと言ってきた。平成24年から、一律35%程度減額されたが、まだ高い評価額となっている。多くの山林所有者が、長年、山からの収入がないままに固定資産税を払い続けている現状で、はたして山林は固定資産と言えるのか、疑問に感じているが。

柳詰村長

来年から、約27%減額する予定である。

一勝地温泉かわせみの経営責任は

〔答〕早急に対応し解決する

高澤 康成 議員

1. 一勝地温泉かわせみの経営責任と今後の改善策
2. もっとも美しい村づくり

高澤議員

一勝地温泉かわせみの、残業代未払いで、人吉労働基準監督署の定期調査に対する経営責任を伺う。

柳詰村長

指導及び是正勧告を受けたことを真摯に受けとめ、早急に対応し、解決していかねければならないと思っている。取締役とかかわせみの現場が、一体となっておらず、経営内部の労務管理に対する現状把握の認識の甘さ、経営に対する緊張感不足もあつたと深く反省している。

高澤議員

これまでの取締役の立場と責任について、今後の、改善計画・返済計画、意識改革についての村長の考えは。

柳詰村長

改善計画については、現在従業員の人数が不足していることから、これらを解消するためにも数

名の職員の採用と配置が必要であり、その結果勤務内容やシフトの組み方を見直すことで、経営改善を図っていききたいと思っている。返済計画については、補正予算に貸付金1千万円を計上させていただき、3

年据え置き10年以内の返還予定で、事業再生計画に基づき返済計画を策定した。今後、黒字転換、

経営安定が見込まれる段階を見据えて取り組んで行きたいと思うし、取締役については、各団体等にも、お願いすることもあるかと思っている。

高澤議員

住民にも、議会にも改善計画を提出する事が、議会としての判断材料になるので、改善計画の中に、この提言を組むか村長の考えは。

柳詰村長

経営改善計画書は立派な計画書と思っている。

高澤議員

かわせみには、経営アドバイザーの会計顧問がおられる。これまでの経営に対してこのような経営結果になった、あるいはこういう労務管理になったことを踏まえて、今後経営アドバイザーのあり方、会

計等の位置づけをどのように考えているか。

部総務企画課長

オープン当初からお世話になっており、職員の資質の向上について研修をさせていただいた経緯がある。経営アドバイザーの考え方として、施設は投資をしながら経営の改善をしなければならいと言われ、施設の改善を進めながら経営する事で集客につながっている。会計アドバイザーには専門の会計士に、年に一度、決算をお願いしている。

高澤議員

次に最も美しい村づくりの現在までの進捗と、山間地域における取り組みについて村長の考えを伺う。

柳詰村長

本年度の取り組みとして、観光客が訪れる道路の支障木の除去や、草払いなどの環境整備、さらには棚田の耕作放棄地解消に向けた取り組みを重点的に行っている。また、フォトコンテストの実施による美しい場所の発見や、長野県中川村へ職員を派遣し、今後、球磨村美しい村づくり準備会を立ち上げて、来年度から実施していく方向で検討している。



来年でオープン20周年を迎える「かわせみ」

かわせみの事業再生計画の取り組みは

〔答〕定期的に議会に報告する

小川 俊治 議員

1. 一勝地温泉かわせみの労働基準監督署からの指導、是正勧告への対応
2. 人吉・球磨定住自立圏形成協定について

小川議員

一勝地温泉かわせみへの労働基準監督署からの指導及び是正勧告について平成20年にも勧告があったにもかかわらず、なぜ、再発したのかその理由は。また、使用者及び管理者としての責任を、どう取られるのか。

柳詰村長

経営内部の労務管理に対する現状把握の認識の甘さ、経営に対する緊張感の不足があり深く反省している。従業員の労務管理、人事を含む組織管理、経営者としての経営管理が徹底していなかったことを踏まえ、労働基準監督署からの指導を仰ぎながら、遅くとも平成27年3月までには、是正勧告を受けた項目すべてを改善し、取締役と従業員一同一丸となって、新たな気持ちで経営改善に取り組む。

小川議員

未払い賃金の発生は、法令順守欠落の結果ではないのか。厳しい経営状況の中でも、労働の対価としての賃金は経費の一部であり、支払った上で経営状況を見る、このことが基本ではないか。

柳詰村長

赤字続きで退職者も多く悪循環に陥り、経営が圧迫する中で、人員不足が生じたことが原因と思う。

小川議員

かわせみの現在の自己資金はどのくらいあるのか。

宮本産業振興課長

12月1日現在、手持ち資金は、1,000万円ほど。毎月1,000万円ほどの運転資金が必要。

小川議員

未払い賃金を経費に計上した上で支払い、その上で運転資金が不足するから資金貸付条例にもとづき補正を組む。このことを共通認識としたい。

柳詰村長

賃金経営状況は、未払い支払い後も1,200万円の赤字だ。運転資金も厳しい状況であり是非承認いただきたい。単年度赤字で進めてきたが、未払い賃金があるこ

とに把握できなかったことが残念だ。

小川議員

事業再生計画書の中に定期的な報告と意見交換をする項目を設けることについて考えは。

柳詰村長

議会に報告する項目を設ける

小川議員

就業規則、時間外労働及び休日労働協定の周知の在り方と勤務時間管理について伺う。

宮本産業振興課長

周知の方法は事務所に掲示する。勤務時間管理についてはタイムレコーダーを導入し、管理を徹底する。

小川議員

次に、定住自立圏形成について、球磨村としてのメリットと協定後の対応について伺う。

柳詰村長

定住自立圏に取り組み市町村に特別交付税が交付される。球



コンサートも行われている石の交流館やまなみ

磨村は1,500万円程度。このほか外部人材の活用、地域医療に対する財政措置等がある。

部総務企画課長

定住自立圏構想について、住民周知は行っている。締結後は広報誌、あるいはチラシ等で周知する。

村道の危険箇所は把握されているか

【答】149箇所確認している

舟戸 治生議員

1. 交通基盤の整備と防災対策
2. 社会福祉の充実について

舟戸議員

役場で作成された一勝地・渡小学校校区の緊急合同点検や要対策箇所の資料は見ているが、道路管理上、危険箇所等は把握されているか。

柳詰村長

交通基盤の整備についての質問があるが、村道における危険箇所については、平成26年3月に、道路防災点検業務を実施している。76路線約13.2kmのうち、渡大槻線・毎床線・神瀬高沢線の21kmの調査を行い、要点検箇所74ヶ所、要協議箇所75ヶ所、合計149ヶ所を確認している。

舟戸議員

災害時の待機場所の設置、安全確保、点検の対応はなされているのか。

川口建設課長

渡小については、災害時の待機場所としては、渡多目的集会所で対応できている。

舟戸議員

渡の山口地区の交差点には、歩道未整備箇所や、右折レーンがないため、交通事故の発生や、朝夕の通勤・通学の時間帯で、渋滞発生の要因となっている。工事関係の進捗状況はどのようになっているのか。

柳詰村長

平成25年11月に関係地区への事業説明後、用地測量やボーリング調査が行われている。現在、道路沿い斜面の地表の調査を実施した結果、落石対策の設計が行われているところだ。また、用地取得事務についても、権利者を調査中で、関係者がわかり次第、用地交渉が行われる予定である。

舟戸議員

渡地区の土砂災害特別区域について対策はなされているか。

柳詰村長

土砂災害防止法による警戒区域については、平成25年3月に指定された。指定にあたり関係する地区で住民説明会が、行われている。その際、警戒区域図の配布希望があったことから、平成25年5月、関係地区に配布したところである。

舟戸議員

自分の住んでいる所の「つぶやき情報」を地域防災ハザードマップにいかす事は出来ないものか。

部総務企画課長

熊本高専の学生と一緒に、防災マップを作成するという事で調整をしている。

舟戸議員

村民に対する応急手当の指導はなされているか。

柳詰村長

消防団には、毎年夏季訓練時において、救急救命の訓練を行っている。近年普及しているAEDを使用した心肺蘇生法も訓練メニューにあるように、実際の場面に遭遇した場合、即有効な訓練のようである。また、ふれあいサロンボランティアの方々へのAED

の使い方の講習や、サロンスタッフは中央署で、上級救急講習を受講しているようだ。PTAでも夏休み前の救急訓練、講習会が実施されている。今後も消防団、西分署と連携して、子供から高齢者まで、各地区の集会など、あらゆる機会を見つけ救急講習と指導の場を設けていきたいと思っている。



拡張工事が予定されている村道渡大槻線（渡駅前）



新年の行事

新成人のつどい

1月4日、石の交流館やまなみで新成人のつどいが実施されました。当日は、恩師の先生からのお祝いの言葉や、成人者の近況報告などで、たいへん盛り上がりました。



今年の新成人の対象者は47人



近況報告する新成人

消防出初式

1月5日、球磨村総合運動公園で消防出初式が実施されました。今年の競技は通常点検と放水競技の2種目で競われ、総合の結果では4つの分団が同点となりましたが、規定で通常点検1位の第2分団が優勝しました。



球磨村消防ラッパ隊



6分団の通常点検



放水競技の様子

編集後記

明けましておめでとうござい
ます。

今年も、議会だよりをご愛読
いただきますよう、よろしくお願
いします。

さて、私には『深々』という言
葉を体感できる、とっておきの
場所があります。そこは、神瀬
の神照寺で、11月下旬のおよそ一
週間に限られます。参道に腰を下
ろし、大イチョウからの葉っぱが
『深々』と降り続き、あたり一面
黄色に染まる光景には、なんだか
不思議な気持ちになります。家の
近くということもあり、長年この
風情を味わいながら、一年の内で
最も心豊かな時間を過ごしてい
ます。

(多武 義治)

広報委員長	多武 義治
広報副委員長	犬童 勝則
広報委員	小川 俊治
広報委員	浅野 茂